

(補足説明資料)

## 航空機モニタリング運用技術の確立等事業

事業期間 平成28年度～未定  
 事業総額(予定) 未定  
 令和3年度要求額 2.8億円(2.8億円)

## 事業内訳と概要

## 1. 航空機モニタリングの運用

- ①原子力施設周辺領域における空間放射線量率のバックグラウンドレベルの状況把握。
- ②緊急時における航空機の運航に支障となる場所の把握及び最適な飛行ルートを検討。
- ③緊急時に備えた航空機モニタリング資機材及び技術の維持。

## 事業計画及び事業費見込

(単位:億円)

事業内訳	H29	H30	H31	R2	R3
航空機モニタリングの運用		1年度に3カ所程度の航空機モニタリング等を実施			
(事業費見込)	2.6	2.7	2.8	2.8	2.8
放射性プルームの性状把握技術の高度化					
(事業費見込)	0.6	0.5	-	-	-
(総額)	3.2	3.2	2.8	2.8	2.8